

令和6年度 自己評価・年間反省

通常の保育が始動し、行事や保育も安定した1年が過ぎました。去年の改善点を元に、保育を進められたと思いました。全クラス合同の行事もスムーズに流れるようになったように思います。

研修ではハラスマントについて学ぶことが出来、職員間で共有し、理解を深められました。特に、保護者とのハラスマントについての話はとても現場で参考、実践できるものだったので、強く心に留めて、保護者対応に努めたいと思いました。現場では問題点も、ここが躊躇なく報告出来る環境作りを心がけ、改善できるよう努めましたが、すべてに対応し、個々の意見を拾えるまでには至らず、来年度に向けての反省点でもあります。また、消毒など徹底していますが、大きな遊具など、噴霧の時間はできても、拭き取りの時間が思うように作れず、定着出来ないものもあるので来年度は改善していきたいと思います。感染症については、溶連菌感染症など、季節問わず、流行しているように思います。手洗いうがいの慣行など、改めて子どもたちに理解を深めたいのと、避難訓練なども、年齢が上るほど、訓練時の私語が増えていたこともあり、災害時の怖さなど伝えていくことも大切だと考え、工夫もしたいと思いました。来年度も、今年度の改善点を踏まえ、全職員、子どもに寄り添った保育を目指し、来年度も連携をとって行きたいと思います。